**2019年度技術進歩賞候補者推薦方法について**

 　　　　 公益社団法人

１．賞の対象

 賞の対象は、表彰規程および化学技術賞等選考委員会規則により、次のとおり定められている。

1. 技術進歩賞は、受賞時に本会会員であって、工業化の可能性の高い独創的な化学技術を開発し、年齢が受賞の年(2020年)の４月１日現在において満40歳に達していない者。授賞者は１名とする。ただし、グループによる共同研究または他機関の研究者・技術者との共同研究が技術開発上、必要であったと認められる場合には３名以内（全員40歳未満）の連名で受賞することができる。
2. 推薦資格者：本会役員、支部役員、元（前）会長、会誌編集委員長、法人正会員、化学関連学協会会長、化学工業関係工業会会長、各部会長、各ディビジョン主査、本部推薦委員会(産学交流委員会)委員長。

２．提出書類〔返却しない〕

（１）候補者推薦書、業績内容説明書および業績目録：１部

（２）上記コピー：１８部（両面コピー）

（３）参考資料３部：受賞対象となる業績に直接関係した論文、総説、特許、実用新案等リストおよびその別刷。

３．業績説明（下記６．参照）

 第一次選考に通過した候補者を対象に第２回選考委員会において、候補者本人が業績説明を行う（説明15分、質疑応答10分）。なお、業績説明のための旅費、交通費は本会から支払わない。

４．書類執筆上の注意

（１）清書は、ワープロ印書（40字×40行）とすること。

（２）年号は全て西暦で統一すること。

（３）候補者所属機関長の推薦受諾は、各候補者の所属機関ごとに得ること。

（４）候補者が連名の場合は、業績分担を記入すること。連名でない場合は記入不要。

（５）業績内容説明書は候補者の業績内容（①研究を企図した動機と経過の概要、②苦心した点、解決に至った経過の概要、③本技術の内容とその独創性、および技術上の効果、④本技術の将来への期待、展望など）を具体的かつ簡潔に4,000 字程度（用紙３枚以内）にまとめる。

５．推薦書提出先および提出締切日

 提出先：〠101-8307　東京都千代田区神田駿河台 1-5

 公益社団法人 日本化学会 総務部 賞係

 締切日：2019年8月30日（金）〔必着〕

６．2019年度選考委員会開催日

（１）書類選考〔郵便〕（第一次選考） 2019年10月中旬

（２）第２回選考委員会（業績説明会・最終選考） 2019年11月12日（火）

７．受賞者の発表および表彰

（１） 受賞者の発表

翌年1月中旬、本会ホームページにて受賞者および受賞題目を発表する。

その他、「化学と工業」3月号で関連記事を発表する。

（２） 表彰

翌年3月の春季年会会期中の表彰式にて表彰を行う。

８．受賞後にお願いしたいこと

翌年3月の春季年会会期中に受賞講演等を依頼する。

☆本会では、候補者推薦書の内容及び委員会での審議内容に関し、秘密を保持いたします。

なお、受賞者の方は受賞が決定するまで、公表を控えていただけますようお願いいたします。

 　 　　　　　 以 上

|  |  |
| --- | --- |
| **注）推薦書は毎年更新していますので、2019年度のものを使用してください。** | 整理 No. |
|  　　　　　　　　　　　　技術進歩賞候補者推薦書　　年　　月　　日 　　日本化学会会長　　　殿下記の者を技術進歩賞候補者として推薦します |
| 候　　補　　者（連名の場合は３名以内） | 候補者氏名 | (ふりがな) (日本語) (英　語)  |  会員別 |  会員No.　　　　　　　・非会員 |
|  生年月日 |  西暦　　　年　　月　　日生 |
|  　最終学歴　　 |  |  学位 |  |
|  　勤務先と職名 | (日本語)(英　語) |
|  　同所在地　　 | 〒 　　　　　　　　　　　　電話　　　　　　　　　　 　FAX　　　　　　　　　　e-mail |
|  　業績分担　　 | １．発明・考案・発見、２．計画・設計、３．基礎研究、４．応用研究、 ５．技術開発、６．その他（具体的に記入）： |
| 候補者氏名 | (ふりがな) (日本語) (英　語)  |  会員別 |  会員 No.　　　　　　　・非会員 |
|  生年月日 |  西暦　　　年　　月　　日生 |
|  　最終学歴　　 |  |  学位 |  |
|  　勤務先と職名 | (日本語)(英　語) |
|  　同所在地　　 | 〒 　　　　　　　　　　　　電話　　　　　　　　　　 　FAX　　　　　　　　　　e-mail |
|  　業績分担　　 |  １．発明・考案・発見、２．計画・設計、３．基礎研究、４．応用研究、 ５．技術開発、６．その他（具体的に記入）： |
| 候補者氏名 | (ふりがな) (日本語) (英　語)  |  会員別 |  会員 No.　　　　　　　・非会員 |
|  生年月日 |  西暦　　　年　　月　　日生 |
|  　最終学歴　　 |  |  学位 |  |
|  　勤務先と職名 | (日本語)(英　語) |
|  　同所在地　　 | 〒 　　　　　　　　　　　　電話　　　　　　　　　　 　FAX　　　　　　　　　　e-mail |
|  　業績分担　　 |  １．発明・考案・発見、２．計画・設計、３．基礎研究、４．応用研究、 ５．技術開発、６．その他（具体的に記入）： |
|  業 績 題 目 | 和　　　文 | （評価の対象となる業績内容が理解できるよう表現すること） |
|  　英　　　文 |  |

-1-

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  指 導 者 ・ 共 同 研 究 者 |  氏　　　　名 |  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
|  勤務先と職名 |  |
|  　同所在地　 |  〒 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話 |
|  推 薦 者 |  氏　　　　名 |  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
|  勤務先と職名 |  |
|  　同所在地　 |  〒 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話 |
|  　推薦資格　 |  |
|  候 補 者 所 属 機 関 長 の 推 薦 受 諾 |  所属機関の名 称と代表者名 |  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
|  　同所在地　 |  〒 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話 |
|  所属機関の名 称と代表者名 |  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |
|  　同所在地　 |  〒 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 電話 |
|  候補技術の受賞歴 |  |
|  　候補者の受賞歴 |  |
|  　業績説明者氏名 |  |
|  本 |  氏　　　　名 |  | 会員No.（会員の場合） |
|  件 の 連 |  勤務先と職名 |  |
|  絡 先 |  　同所在地　 |  〒 電話　　　　　　　　　　 　FAX　　　　　　　　　　e-mail |

-2-

（注）以下、年号は全て西暦で統一して下さい。

|  |
| --- |
|  １．　業績内容　〔4,000字程度（３枚以内）、必要ならば図・表・写真等を別に添付すること〕 (1)研究を企図した動機と経過の概要、（2）苦心した点、解決に至った経過の概要、（3）本技術の内容と その独創性、および技術上の効果、（4）本技術の将来への期待、展望などについて簡潔にまとめる。―――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――――― |

-3-

|  |
| --- |
|  －つづき－ |
|  |

-4-

|  |
| --- |
|  －つづき－ |
|  |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 40×40＝1,600

-5-

|  |
| --- |
|  ２．　業績目録　〔受賞対象となる業績に直接関連した論文、総説、特許、実用新案など。〕 　　〔印刷・公表された別刷など（各３部：３組セット）は別途必ず提出すること。〕〔用紙が足りない場合は適当な用紙を付して最終ページに続き添付すること。〕 |

40×40＝1,600

-6-

|  |
| --- |
|  －つづき－ |
|  |

-7-